

(7) 保健福祉局

事務事業名 福祉総合計画進行管理及び地域福祉等推進事業		予算額	3,199
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費 予算書P. 107	要求	3,199
<事業の目的・内容> 市民一人ひとりが、生活の場である「地域」において充実した人生を送ることができるよう、また、健康で、安心して長生きすることができる地域社会を実現するために、市民・事業者・行政が協働して、支え合い、尊重し合うコミュニティを築くとともに、それぞれの生活状況に応じた効果的・効率的な保健福祉サービスを総合的に展開します。		財政局長	3,199
		市長	3,199
		査定区分	A
		前年度予算額	14,156
		増減	△ 10,957
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 福祉のまちづくり推進事業		予算額	6,442
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費 予算書P. 107	要求	8,417
<事業の目的・内容> 「さいたま市だれもが住みよい福祉のまちづくり条例」に基づき、高齢者、障害者等を始めとする全ての市民が安心して生活し、誰もが心豊かに暮らすことができるよう、バリアフリーのまちづくりを推進します。		財政局長	6,442
		市長	6,442
		査定区分	C
		前年度予算額	7,000
		増減	△ 558
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 社会福祉執行管理事業		予算額	13,570
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費 予算書P. 107	要求	13,570
<事業の目的・内容> 厚生労働行政及び社会福祉行政の企画、運営、推進に必要な基礎資料を得るための調査を実施します。また、大都市民生主管局長会議等への出席、孤立死防止のための取組、中国残留邦人等に対する支援など、社会福祉各事業の推進を図ります。		財政局長	13,570
		市長	13,570
		査定区分	A
		前年度予算額	13,263
		増減	307
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 民生委員活動事業		予算額	186,132
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費 予算書P. 107	要求	186,724
<事業の目的・内容> 民生委員・児童委員の資質の向上及びさいたま市民生委員児童委員協議会組織の強化を目的とし、委員活動の必要経費や研修・大会への参加経費の一部を補助します。		財政局長	184,749
		市長	184,749
		査定区分	B
		前年度予算額	179,129
		増減	7,003
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 福祉介護人材の養成確保事業		予算額	12,563
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費	予算書P. 107	要求 12,563
<事業の目的・内容> 福祉介護人材の養成確保を図るため、社会福祉施設等職員に対して研修を実施するとともに、研修費及び代替職員人件費の補助等を通じて、社会福祉施設等が職員を研修に派遣しやすい環境を整備します。		財政局長	12,563
		市長	12,563
		査定区分	A
		前年度予算額	13,008
		増減	△ 445
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 社会福祉法人認可等及び施設整備審査事業		予算額	467
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費	予算書P. 107	要求 467
<事業の目的・内容> 社会福祉法人設立及び社会福祉施設整備に係る事前相談、申請書の受理及び審査を行うことにより、社会福祉法人の適正な運営と社会福祉施設の円滑な運営を確保します。		財政局長	467
		市長	467
		査定区分	A
		前年度予算額	397
		増減	70
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 社会福祉施設等指導監査事業		予算額	435
局/部/課	保健福祉局/福祉部/監査指導課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費	予算書P. 107	要求 435
<事業の目的・内容> 社会福祉法人及び社会福祉施設等の適正な運営を確保し、本市における福祉サービスの向上を図るため、社会福祉法等関係法令の規定に基づき、社会福祉法人・施設等に対して監査するとともに、必要な助言、指導を行います。また、自立支援給付等対象サービスの質の確保及び自立支援給付等の適正化を図るため、障害者総合支援法等の規定に基づき、指定障害福祉サービス事業者等に対して実地指導等を行います。		財政局長	435
		市長	435
		査定区分	A
		前年度予算額	435
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 介護保険事業者指導監査事業		予算額	326
局/部/課	保健福祉局/福祉部/監査指導課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費	予算書P. 107	要求 326
<事業の目的・内容> 介護給付等対象サービスの質の確保及び保険給付の適正化を図るため、介護保険法の規定に基づき、市内の指定介護サービス事業者等に対し、人員、設備及び運営に関する基準等について集団指導、実地指導及び監査を行います。		財政局長	326
		市長	326
		査定区分	A
		前年度予算額	326
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 福祉医療管理事務事業		予算額	328,062
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費	予算書P. 107	要求 360,666
<事業の目的・内容> 心身障害者、ひとり親家庭等の福祉の増進、子育て支援の推進、後期高齢者医療制度保険料徴収業務の効率的かつ安定的な運用に寄与することを目的として、心身障害者医療・ひとり親家庭等医療・子育て支援医療の各医療費助成業務全般及び後期高齢者医療制度の徴収システムの管理を行います。		財政局長	328,062
		市長	328,062
		査定区分	B
		前年度予算額	354,820
		増減	△ 26,758
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 社会福祉行事事業（福祉総務課）		予算額	2,903
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/2目 社会福祉費	予算書P. 109	要求 2,903
<事業の目的・内容> 戦争の犠牲となった戦没者の御冥福をお祈りするとともに、恒久平和を祈念して「戦没者追悼式」を開催します。 長年にわたり社会福祉事業に功績のあった人々を表彰し、感謝の意を表するとともに、福祉関係者が一堂に会し、地域福祉の課題解決に向けて総力をあげて取り組む決意を行うため、「社会福祉大会」を開催します。		財政局長	2,903
		市長	2,903
		査定区分	A
		前年度予算額	2,786
		増減	117
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 社会福祉行事事業（生活福祉課）		予算額	3,124
局/部/課	保健福祉局/福祉部/生活福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/2目 社会福祉費	予算書P. 109	要求 3,124
<事業の目的・内容> 行旅病人及行旅死亡人取扱法に基づき、歩行に耐えない行旅中の病人に対する救護や、葬祭執行者がいない行旅死亡人に対する埋火葬を行います。 また、行旅死亡人等の遺骨を安置する納骨堂の管理、一定期間を経過した遺骨の合葬を行い、遺骨の適切な管理に努めます。		財政局長	3,124
		市長	3,124
		査定区分	A
		前年度予算額	1,924
		増減	1,200
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 社会福祉協議会等運営補助事業		予算額	627,204
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/2目 社会福祉費	予算書P. 109	要求 628,587
<事業の目的・内容> 地域福祉の推進や福祉活動の充実を図るため、さいたま市社会福祉協議会及びその他の福祉団体に対し、運営費等の一部を補助します。		財政局長	628,587
		市長	628,587
		査定区分	A
		前年度予算額	599,412
		増減	27,792
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 ふれあい福祉基金補助事業		予算額	28,182
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/2目 社会福祉費	予算書P. 109	要求 28,182
<事業の目的・内容> ボランティア団体・NPO団体・自治会などが行う、地域福祉の推進を目的とする事業に対して、市民や企業等からの寄附金を積み立てた「さいたま市ふれあい福祉基金」を活用し、補助金を交付することにより、地域福祉活動の活性化を図ります。		財政局長	28,182
		市長	28,182
		査定区分	A
		前年度予算額	32,340
		増減	△ 4,158
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 生活困窮者自立支援事業		予算額	157,942
局/部/課	保健福祉局/福祉部/生活福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/2目 社会福祉費	予算書P. 109	要求 181,962
<事業の目的・内容> 生活困窮者の自立の促進を図るため、自立相談支援事業の実施、住居確保給付金の支給その他の生活困窮者に対する自立の支援を行います。また、生活困窮世帯の中学生等を対象とした子どもの学習支援を実施し、「貧困の連鎖」の防止に努めます。		財政局長	157,942
		市長	157,942
		査定区分	B
		前年度予算額	163,243
		増減	△ 5,301
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 浦和ふれあい館管理運営事業		予算額	37,293
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/3目 社会福祉施設費	予算書P. 109	要求 37,293
<事業の目的・内容> 指定管理者制度を活用して、浦和ふれあい館の管理運営、施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。		財政局長	37,293
		市長	37,293
		査定区分	A
		前年度予算額	37,293
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 大宮ふれあい福祉センター管理運営事業		予算額	41,357
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/3目 社会福祉施設費	予算書P. 109	要求 112,778
<事業の目的・内容> 指定管理者制度を活用して、大宮ふれあい福祉センターの管理運営、施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。		財政局長	41,357
		市長	41,357
		査定区分	E
		前年度予算額	41,357
		増減	0
査定の考え方	事業実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 社会福祉施設運営費等補助事業		予算額	2,439
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/3目 社会福祉施設費 予算書P. 109	要求	2,439
<事業の目的・内容> 社会福祉施設の職員に対して、産休等代替職員費を補助することにより、社会福祉施設の円滑な運営の確保を図ります。		財政局長	2,439
		市長	2,439
		査定区分	A
		前年度予算額	2,280
		増減	159
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 民間社会福祉施設整備資金貸付事業		予算額	4,607
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/3目 社会福祉施設費 予算書P. 109	要求	4,607
<事業の目的・内容> 市内に土地を購入して社会福祉施設を整備しようとする社会福祉法人に対し、整備資金の一部を貸し付けるとともに、前年度に支払った利子分を補助し、施設整備の早期実現を支援します。		財政局長	4,607
		市長	4,607
		査定区分	A
		前年度予算額	7,373
		増減	△ 2,766
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 臨時福祉給付金給付事業		予算額	4,240,911
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/5目 臨時福祉給付金給付費 予算書P. 111	要求	4,240,911
<事業の目的・内容> 消費税率の引上げに際し、低所得者に与える負担の影響に鑑み、低所得者に対する適切な配慮を行うための暫定的・臨時的な措置である臨時福祉給付金を、前年度に引き続き支給します。 また、賃金引上げの恩恵が及びにくい低所得の高齢者等を対象に、年金生活者等支援臨時福祉給付金を支給します。		財政局長	4,240,911
		市長	4,240,911
		査定区分	A
		前年度予算額	0
		増減	皆増
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 障害者福祉執行管理事業		予算額	99,791
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/1目 障害者福祉総務費 予算書P. 111	要求	101,140
<事業の目的・内容> 障害者に関する施策の総合的かつ計画的な推進を行うために必要な事項等を調査審議する委員会を開催するほか、「さいたま市誰もが共に暮らすための障害者の権利の擁護等に関する条例」に関する周知・啓発活動、障害福祉システムの運用管理に関する事業等を行います。		財政局長	99,791
		市長	99,791
		査定区分	B
		前年度予算額	166,568
		増減	△ 66,777
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 福祉団体補助事業			予算額	2,047
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/1目 障害者福祉総務費	予算書P. 111	要求	2,047
<事業の目的・内容> さいたま市障害者団体補助金等交付要綱に基づき、障害者の福祉の増進を目的として活動する障害者団体や、障害児(者)をもつ親の会が実施する福祉事業に要する経費に対して補助金を交付します。			財政局長	2,047
			市長	2,047
			査定区分	A
			前年度予算額	2,897
			増減	△ 850
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 障害者更生相談センター管理運営事業			予算額	10,092
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者更生相談センター		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/1目 障害者福祉総務費	予算書P. 111	要求	10,092
<事業の目的・内容> 身体障害者及び知的障害者の方々の自立と社会参加を支援するため、福祉事務所の求めに応じて本人及びその家族からの相談を行い、必要に応じて医学的・心理学的・職能的判定などの専門的・技術的援助、関係機関等への情報提供、連絡調整等を行います。また、高次脳機能障害者支援では各区支援課などに対し支援困難な事例への助言や指導、更には人材育成のための研修会等を開催します。			財政局長	10,092
			市長	10,092
			査定区分	A
			前年度予算額	8,556
			増減	1,536
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 障害者支援事業			予算額	490,997
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 113	要求	491,497
<事業の目的・内容> 福祉タクシー利用料金・自動車燃料費の助成、生活ホーム等への運営費補助など、市独自の事業を主とする障害者施策を実施することにより、障害者の日常生活における自立と社会参加を促進します。			財政局長	490,997
			市長	490,997
			査定区分	B
			前年度予算額	469,906
			増減	21,091
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 自立支援給付等事業			予算額	18,789,564
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 113	要求	20,256,626
<事業の目的・内容> 障害者総合支援法に基づく自立支援給付、児童福祉法に基づく障害児通所給付等を実施することにより、障害者の日常生活における自立と社会参加を促進します。			財政局長	18,789,564
			市長	18,789,564
			査定区分	B
			前年度予算額	17,499,005
			増減	1,290,559
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 地域生活支援事業		予算額	1,990,161
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 113	要求 2,017,782
<事業の目的・内容> 障害者が地域で生活するために必要な権利擁護に資する体制を整備するとともに、障害者総合支援法第77条に規定する相談支援、移動支援、日常生活用具の給付、地域活動支援センター事業などの地域生活支援事業を実施することにより、障害者の日常生活における自立と社会参加を促進します。		財政局長	1,990,161
		市長	1,990,161
		査定区分	B
		前年度予算額	1,999,860
		増減	△ 9,699
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 社会参加推進事業		予算額	120,581
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 113	要求 120,581
<事業の目的・内容> 障害者の社会参加の場の拡大、活躍の機会の創出及び市民の障害者に対する理解を深めることを目的とし、手話通訳者及び要約筆記者派遣事業、聴覚障害者コミュニケーション支援従事者養成講習会等開催事業、ふれあいスポーツ大会開催事業、「障害者週間」記念事業などを実施します。		財政局長	120,581
		市長	120,581
		査定区分	A
		前年度予算額	111,182
		増減	9,399
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 障害者スポーツ振興事業		予算額	12,891
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 113	要求 12,891
<事業の目的・内容> 障害者スポーツ・レクリエーション教室の開催、全国障害者スポーツ大会へのさいたま市選手団の派遣等を行い、スポーツ活動を通じて、障害者の体力増強・社会参加の推進を図ります。		財政局長	12,891
		市長	12,891
		査定区分	A
		前年度予算額	13,168
		増減	△ 277
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 心身障害者福祉手当給付事業		予算額	1,066,010
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 113	要求 1,080,609
<事業の目的・内容> 身体障害者手帳の1～3級又は精神障害者保健福祉手帳の1・2級、療育手帳のいずれかを所持しており、特別障害者手当、障害児福祉手当及び経過措置による福祉手当の受給資格を有しない在宅の障害者(これらの手当受給者のうち身体障害者手帳1級又は2級と療育手帳の㊸又はAの重複障害者を除く)に対して、月額5,000円又は2,500円を支給します。		財政局長	1,066,010
		市長	1,066,010
		査定区分	B
		前年度予算額	1,059,890
		増減	6,120
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 特別障害者手当等給付事業			予算額	388,766
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 113	要求	391,341
<事業の目的・内容> 特別児童扶養手当等の支給に関する法律、国民年金法の一部を改正する法律に基づき、特別障害者手当、障害児福祉手当及び経過措置による福祉手当を支給するほか、特別児童扶養手当の受給資格及び手当の額の認定を行います。			財政局長	388,766
			市長	388,766
			査定区分	B
			前年度予算額	370,421
			増減	18,345
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 心身障害者扶養共済事業			予算額	109,452
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 113	要求	109,452
<事業の目的・内容> 心身障害者の将来に対して保護者の抱く不安の軽減を図るため、心身障害者を扶養している保護者が相互扶助の精神に基づき毎月一定の掛金を拠出し、保護者が死亡又は重度障害になった後に障害者に対して終身年金を支給します。			財政局長	109,452
			市長	109,452
			査定区分	A
			前年度予算額	113,616
			増減	△ 4,164
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 心身障害者医療費支給事業			予算額	3,651,258
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 113	要求	3,817,707
<事業の目的・内容> 心身に障害がある方やその家庭の経済的負担を軽減し、心身障害者の福祉の増進を図ることを目的として、対象者(65歳以上で新たに心身障害者となった方を除く。)に対し入通院の医療費(保険診療の一部負担金)を助成します。			財政局長	3,651,258
			市長	3,651,258
			査定区分	B
			前年度予算額	3,597,917
			増減	53,341
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 在日外国人障害者等福祉手当給付事業			予算額	722
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 113	要求	722
<事業の目的・内容> 国民年金法の制度的な理由から、公的年金の受給権を得られなかった在日外国人無年金重度障害者及び日本人無年金重度障害者に対して、福祉的な措置として手当金の支給を行います。			財政局長	722
			市長	722
			査定区分	A
			前年度予算額	722
			増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 障害者施設管理運営事業		予算額	1,059,128
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/3目 障害者福祉施設費 予算書P. 113	要求	1,064,446
<事業の目的・内容> 障害者の社会参加の場である公立の障害者施設について、指定管理者制度を利用し、効率的かつ効果的に施設の運営管理を行います。		財政局長	1,059,128
		市長	1,059,128
		査定区分	B
		前年度予算額	756,578
		増減	302,550
査定の考え方	事業実施箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 障害者総合支援センター維持管理事業		予算額	25,504
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/3目 障害者福祉施設費 予算書P. 113	要求	25,504
<事業の目的・内容> 障害者の就労支援や生活支援、発達障害者支援を目的とした、障害者総合支援センターの施設維持管理を行います。		財政局長	25,504
		市長	25,504
		査定区分	A
		前年度予算額	23,990
		増減	1,514
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 障害者総合支援センター障害者支援事業		予算額	40,503
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/3目 障害者福祉施設費 予算書P. 113	要求	40,503
<事業の目的・内容> 障害のある方が地域で安心して自立した生活が送れるようにするため、職業訓練、各種講座等の実施、ハローワーク等の関係機関との調整のほか、就職後のジョブコーチによる定着支援等を実施します。		財政局長	40,503
		市長	40,503
		査定区分	A
		前年度予算額	41,104
		増減	△ 601
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 発達障害者支援センター運営事業		予算額	15,812
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/3目 障害者福祉施設費 予算書P. 113	要求	15,812
<事業の目的・内容> 発達障害者(児)の各ライフステージに応じた一貫した支援体制を整備するため、関係機関との連携や相談支援の中核機関として発達障害者支援センターを運営します。		財政局長	15,812
		市長	15,812
		査定区分	A
		前年度予算額	15,481
		増減	331
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 老人福祉執行管理事業		予算額	86,791
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/1目 老人福祉総務費	予算書P. 115	要求 123,473
<事業の目的・内容> 全ての高齢者が自立と尊厳を保ちつつ、いきいきと生活できる都市「さいたま」を目指して、高齢者福祉の諸事業を一体的に策定するとともに、効率的な執行に寄与するために事業の管理を行うことを目的とします。		財政局長	87,286
		市長	87,286
		査定区分	C
		前年度予算額	90,462
		増減	△ 3,671
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 長寿慶祝事業		予算額	447,829
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 448,419
<事業の目的・内容> これまで社会に貢献してきた高齢者の方への敬愛及び感謝の念を表し、高齢者の健康増進、生きがいつくりの推進、及び明るい高齢社会づくりに寄与することを目的として、敬老会等事業の助成や敬老祝金の贈呈などを行います。		財政局長	447,829
		市長	447,829
		査定区分	B
		前年度予算額	404,666
		増減	43,163
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 高齢者大学事業		予算額	15,420
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 16,119
<事業の目的・内容> 高齢者の方に生涯学習の一環として、社会変化に対応する能力と心身の健康を培い、また積極的な社会参加と学生間の親睦と交流を図ることにより生きがいを高め、併せて地域での活躍の道を開くことを目的として、シニアユニバーシティを設置し、各種講座を開催します。		財政局長	15,420
		市長	15,420
		査定区分	B
		前年度予算額	14,701
		増減	719
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 生きがい推進事業		予算額	26,822
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 26,822
<事業の目的・内容> 健康づくり、スポーツ、趣味など高齢者の社会参加を促進する事業を実施することにより、高齢者の健康と生きがいつくりを支援し、加速する超高齢社会を明るく活力あるものとしします。		財政局長	26,822
		市長	26,822
		査定区分	A
		前年度予算額	27,213
		増減	△ 391
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 老人クラブ育成事業		予算額	33,699
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 33,699
<事業の目的・内容> 高齢者の生きがい・健康づくり、社会参加を促進するため、老人クラブ活動に対する支援を行い、老人福祉の増進を図ります。		財政局長	33,699
		市長	33,699
		査定区分	A
		前年度予算額	33,963
		増減	△ 264
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 シルバー人材センター事業		予算額	337,324
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 338,965
<事業の目的・内容> 市内に在住で60歳以上の方を対象に臨時的かつ短期的な仕事・その他の軽易な仕事を登録制で紹介する公益社団法人さいたま市シルバー人材センターに対して事業資金の補助等を行い、就労による高齢者の健康や生きがいの推進を図るとともに、高齢者の地域社会への貢献に寄与することを目的とします。		財政局長	337,324
		市長	337,324
		査定区分	B
		前年度予算額	337,828
		増減	△ 504
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 老人措置事業		予算額	541,867
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 577,549
<事業の目的・内容> 日常生活を営むのに支障がある方について、養護老人ホーム等に入所等の措置を行い、必要な生活の場を確保します。また、やむを得ない理由により特別養護老人ホーム等に入所が必要な場合や、居宅における訪問介護等の介護サービスが受けられない場合などに際し、必要な措置を講じ、高齢者の福祉の増進を図ります。		財政局長	541,867
		市長	541,867
		査定区分	B
		前年度予算額	506,812
		増減	35,055
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 重度要介護高齢者対策事業		予算額	608,215
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 608,215
<事業の目的・内容> 重度の要介護状態にある高齢者に対し、訪問して理髪・髭剃りなどの理美容サービスを提供することにより、衛生的で快適な生活の確保及び経済的負担の軽減を図ります。また、日常生活に支障のある重度要介護高齢者(要介護度が3～5の方)の負担を軽減し、福祉の増進を図るため、寝具乾燥等のサービスを提供します。		財政局長	608,215
		市長	608,215
		査定区分	A
		前年度予算額	680,762
		増減	△ 72,547
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 生涯現役のまち推進事業		予算額	26,904
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 31,404
<事業の目的・内容> 市民が生涯にわたって誇りと支え合う心を保ち、安心して長生きすることができる地域社会を実現するため、安心長生きのまちづくりに関する施策を総合的に推進し、もって引き続き活力ある地域社会の実現に寄与することを目的とします。		財政局長	26,904
		市長	26,904
		査定区分	B
		前年度予算額	22,677
		増減	4,227
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 在宅高齢者支援事業		予算額	286,554
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 286,554
<事業の目的・内容> 高齢となっても自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅での暮らしを支援するため、高齢者を取り巻く多様な環境の整備、改善、充実を図ります。		財政局長	286,554
		市長	286,554
		査定区分	A
		前年度予算額	283,033
		増減	3,521
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 シルバーポイント（長寿応援ポイント）事業		予算額	33,315
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 59,128
<事業の目的・内容> 高齢者団体が主催する健康サークルなどに参加した高齢者にポイントを付与し、獲得ポイントに応じて奨励金を交付することで、高齢者の健康づくりや介護予防活動を支援します。		財政局長	33,270
		市長	33,315
		査定区分	D
		前年度予算額	24,412
		増減	8,903
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 認知症高齢者等総合支援事業		予算額	34,213
局/部/課	保健福祉局/福祉部/いきいき長寿推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 39,832
<事業の目的・内容> 認知症高齢者とその家族が、地域社会の中でその人らしく安心して暮らし続けることができる環境づくりを進めるため、認知症の方とその家族に対して体系的な支援を行います。		財政局長	34,213
		市長	34,213
		査定区分	B
		前年度予算額	18,304
		増減	15,909
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 在宅介護支援センター事業		予算額	73,972
局/部/課	保健福祉局/福祉部/いきいき長寿推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 73,972
<事業の目的・内容> 在宅での介護の支援が必要な高齢者や要介護・要支援の状態となるおそれのある高齢者、その家族等に対し、在宅介護等に関する総合的な相談に応じ、適切な保健福祉サービスが提供できるよう各種の支援及び総合調整を行うとともに、地域福祉活動を推進する団体及び個人に対して高齢者福祉の専門的な支援を行います。		要求	73,972
		財政局長	73,972
		市長	73,972
		査定区分	A
		前年度予算額	73,972
増減			0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 介護予防・生活支援事業		予算額	40,773
局/部/課	保健福祉局/福祉部/いきいき長寿推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 51,177
<事業の目的・内容> 介護保険の対象にはならないものの、日常生活に不安を抱えたり、支障を来している高齢者のために、運動教室やデイサービスと同様の事業を実施し、高齢者の自立した生活の支援を行います。		要求	51,177
		財政局長	40,773
		市長	40,773
		査定区分	C
		前年度予算額	47,159
増減			△ 6,386
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 後期高齢者保健事業		予算額	483,634
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 483,634
<事業の目的・内容> 後期高齢者医療制度における保健事業を実施することにより、被保険者の健康の保持・増進を促し、医療費の適正化を図ることにより、制度運営の安定に寄与します。		要求	483,634
		財政局長	483,634
		市長	483,634
		査定区分	A
		前年度予算額	423,365
増減			60,269
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 在日外国人高齢者等福祉手当給付事業		予算額	989
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 989
<事業の目的・内容> 国民年金法の制度的な理由から、公的年金の受給権を得られなかった在日外国人無年金高齢者及び日本人無年金高齢者に対して、福祉的な措置として手当金の支給を行います。		要求	989
		財政局長	989
		市長	989
		査定区分	A
		前年度予算額	1,229
増減			△ 240
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 老人保健事業		予算額	801
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 801
<事業の目的・内容> 老人保健事業の適正な管理運営を確保します。 なお、老人保健制度は平成20年3月をもって終了しているため、主に第三者納付金・返納金の歳入とそれに伴う社会保険診療報酬支払基金・国・県への償還を行います。		財政局長	801
		市長	801
		査定区分	A
		前年度予算額	989
		増減	△ 188
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 後期高齢者医療事業特別会計繰出金		予算額	9,794,602
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 10,359,374
<事業の目的・内容> 後期高齢者医療事業特別会計における、事務に要する経費及び法律等に基づく負担金について、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	9,794,603
		市長	9,794,602
		査定区分	B
		前年度予算額	9,580,275
		増減	214,327
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 老人福祉センター等管理運営事業		予算額	870,742
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/3目 老人福祉施設費	予算書P. 117	要求 1,034,730
<事業の目的・内容> 老人福祉センター等の指定管理者による管理運営、施設修繕、公共建築物定期点検等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。		財政局長	870,742
		市長	870,742
		査定区分	B
		前年度予算額	687,009
		増減	183,733
査定の考え方	事業実施箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 老人福祉施設管理運営事業		予算額	259,496
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/3目 老人福祉施設費	予算書P. 117	要求 312,903
<事業の目的・内容> 公立老人福祉施設の指定管理者による管理運営、施設修繕、公共建築物定期点検等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。		財政局長	259,496
		市長	259,496
		査定区分	B
		前年度予算額	248,911
		増減	10,585
査定の考え方	事業実施箇所等事業内容を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 老人福祉施設運営補助事業		予算額	118,123
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/3目 老人福祉施設費	予算書P. 117	要求 118,123
<事業の目的・内容> 軽費老人ホームを設置する社会福祉法人が、入所者から徴収すべき事務費の一部を減額した額を助成します。また、新規開設施設を対象に、ユニットケア施設研修事業を実施します。		財政局長	118,123
		市長	118,123
		査定区分	A
		前年度予算額	120,690
		増減	△ 2,567
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 老人福祉施設等施設建設補助事業		予算額	1,962,124
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/3目 老人福祉施設費	予算書P. 117	要求 1,962,124
<事業の目的・内容> 老人福祉施設等について、施設設置者の負担軽減を図り、社会福祉法人等の積極的な整備意欲を喚起し、介護基盤の整備を推進するため、建設費用等の整備費の一部を助成します。		財政局長	1,962,124
		市長	1,962,124
		査定区分	A
		前年度予算額	2,044,435
		増減	△ 82,311
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 子育て支援医療費助成事業		予算額	5,323,547
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 5,396,774
<事業の目的・内容> 次代を担う子どもたちを安心して生み育てることのできる環境づくりの推進に資することを目的として、少子化対策、子育て支援の観点から、乳幼児・児童にかかる入通院の医療費(保険診療の一部負担金)を助成します。		財政局長	5,324,647
		市長	5,324,647
		査定区分	B
		前年度予算額	5,333,751
		増減	△ 10,204
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 ひとり親家庭等医療費支給事業		予算額	407,272
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 412,243
<事業の目的・内容> 母子家庭、父子家庭、父又は母が障害者である家庭等のいわゆる「ひとり親家庭等」の生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭等の福祉の増進を図るため、対象者に対し入通院の医療費(保険診療の一部負担金)を助成します。		財政局長	407,272
		市長	407,272
		査定区分	B
		前年度予算額	398,015
		増減	9,257
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 生活保護執行管理事業		予算額	424,188
局/部/課	保健福祉局/福祉部/生活福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/5項 生活保護費/1目 生活保護総務費	予算書P. 121	要求 479,661
<事業の目的・内容> 生活保護及び中国残留邦人等支援給付等の適正な運営を確保するため、生活保護受給者に対する自立・就労支援策の整備、各種相談員等の配置による体制強化、診療報酬明細書の点検強化等による医療扶助の適正化、生活保護法施行事務監査、関係職員の資質向上のための研修の実施、業務効率化等、各種適正化の取組を推進します。		財政局長	424,176
		市長	424,188
		査定区分	B
		前年度予算額	454,310
		増減	△ 30,122
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 生活保護事業		予算額	35,645,927
局/部/課	保健福祉局/福祉部/生活福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/5項 生活保護費/2目 扶助費	予算書P. 123	要求 35,901,025
<事業の目的・内容> 生活保護法等に基づき、生活に困窮する者に対して、その困窮の程度に応じ必要な保護を行い、最低生活を保障するとともに、その自立を助長します。 また、中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律に基づき、中国残留邦人等の生活の安定を図ります。		財政局長	35,645,927
		市長	35,645,927
		査定区分	B
		前年度予算額	33,958,762
		増減	1,687,165
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 介護保険特別対策事業		予算額	5,463
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/6項 介護保険費/1目 介護保険費	予算書P. 123	要求 5,463
<事業の目的・内容> 介護保険サービスを利用する低所得の要支援・要介護者を対象に、訪問介護サービス等の利用者負担額を助成することにより、介護保険の継続的な利用を図ります。		財政局長	5,463
		市長	5,463
		査定区分	A
		前年度予算額	2,973
		増減	2,490
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 介護保険事業者指定事業		予算額	346
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/6項 介護保険費/1目 介護保険費	予算書P. 123	要求 346
<事業の目的・内容> 介護保険サービス提供事業者が適切なサービスの実施を行い、利用者がより快適な介護サービスを利用できるよう、介護保険法及び関係政省令等に基づき、介護保険サービス事業者の指定・指導を行います。 また、さいたま市の地域密着型サービスの円滑かつ適正な運営を確保するため、さいたま市地域密着型サービス運営委員会を開催します。		財政局長	346
		市長	346
		査定区分	A
		前年度予算額	670
		増減	△ 324
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 介護保険事業特別会計繰出金（いきいき長寿推進課）		予算額	352,350
局/部/課	保健福祉局/福祉部/いきいき長寿推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/6項 介護保険費/1目 介護保険費	予算書P.	123
<事業の目的・内容> 地域支援事業費の市負担分並びに介護保険事業運営に係る事務費に充当するため、介護保険事業特別会計へ一般会計から繰出しを行います。		要求	374,519
		財政局長	374,519
		市長	352,350
		査定区分	B
		前年度予算額	337,346
		増減	15,004
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 介護保険事業特別会計繰出金（介護保険課）		予算額	11,257,732
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/6項 介護保険費/1目 介護保険費	予算書P.	123
<事業の目的・内容> 保険給付費の市負担分(保険給付費の総額の12.5%)、低所得者保険料軽減に係る費用(国負担分は事業費の50%、県負担分は事業費の25%及び市負担分は事業費の25%)並びに介護保険事業運営に係る職員人件費及び事務費に充当するため、介護保険事業特別会計へ一般会計から繰出しを行います。		要求	11,513,719
		財政局長	11,513,719
		市長	11,257,732
		査定区分	B
		前年度予算額	10,837,955
		増減	419,777
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 国民年金事業		予算額	56,801
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/7項 国民年金費/2目 国民年金事務費	予算書P.	123
<事業の目的・内容> 国民年金法に基づき、国民年金に関する届出や相談等の法定受託事務を行います。また、国民年金保険料の納付に関する申出の受理や広報活動など、国民年金事務に係る協力・連携事務を行います。		要求	58,532
		財政局長	56,801
		市長	56,801
		査定区分	B
		前年度予算額	70,232
		増減	△ 13,431
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 高額療養費資金貸付事業		予算額	1,000
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/8項 国民健康保険費/1目 国民健康保険費	予算書P.	125
<事業の目的・内容> 国民健康保険の加入者が高額療養費の支給の対象となる療養を受け、その療養に係る医療費の支払が困難である場合に、世帯主に必要な資金の貸付けを行います。		要求	1,000
		財政局長	1,000
		市長	1,000
		査定区分	A
		前年度予算額	1,000
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 出産費資金貸付事業		予算額	16,500
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/8項 国民健康保険費/1目 国民健康保険費 予算書P. 125	要求	16,500
<事業の目的・内容> 国民健康保険の加入者が出産育児一時金の支給を受けることが見込まれ、その出産に係る費用の支払が困難である場合に、世帯主に必要な資金の貸付けを行います。		財政局長	16,500
		市長	16,500
		査定区分	A
		前年度予算額	16,500
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 国民健康保険事業特別会計繰出金		予算額	7,988,721
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/8項 国民健康保険費/1目 国民健康保険費 予算書P. 125	要求	8,679,926
<事業の目的・内容> 国民健康保険事業を行うに当たっての事務経費、人件費、出産育児一時金の費用の一部などの諸経費について、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	8,679,926
		市長	7,988,721
		査定区分	B
		前年度予算額	7,301,829
		増減	686,892
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 災害救助事業		予算額	7,100
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/9項 災害救助費/1目 災害救助費 予算書P. 125	要求	7,100
<事業の目的・内容> 市内で発生した火災等により被災した市民に対して、見舞金等を支給します。		財政局長	7,100
		市長	7,100
		査定区分	A
		前年度予算額	7,100
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 地域保健推進事業（健康増進課）		予算額	2,910
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費 予算書P. 125	要求	2,910
<事業の目的・内容> 保健衛生に係る大都市会議への参加等、保健衛生事業の推進により、市民の健康の保持及び増進を図ります。		財政局長	2,910
		市長	2,910
		査定区分	A
		前年度予算額	2,999
		増減	△ 89
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 地域保健推進事業（疾病予防対策課）		予算額	1,334
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費 予算書P. 125	要求	1,338
<事業の目的・内容> 疾病の原因、治療方針が未確立な難病に対する患者等への支援、相談及び必要な情報提供を行います。 指定難病の医療給付に係る支給認定申請の受付、受給者情報の管理を行います。 (事業の実施主体は埼玉県)		財政局長	1,334
		市長	1,334
		査定区分	B
		前年度予算額	1,209
		増減	125
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 地域医療推進事業（健康増進課）		予算額	31,690
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費 予算書P. 125	要求	31,690
<事業の目的・内容> 各種医療団体が実施する事業に対して補助を行うことにより、地域医療の発展を促進します。		財政局長	31,690
		市長	31,690
		査定区分	A
		前年度予算額	31,249
		増減	441
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 地域医療推進事業（地域医療課）		予算額	755,199
局/部/課	保健福祉局/保健部/地域医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費 予算書P. 125	要求	771,162
<事業の目的・内容> 救急医療体制を重層的に整備し、救急患者の医療を確保するほか、地域のかかりつけ医と中核病院による機能連携、機能分担により効率的な地域医療体制を確保します。		財政局長	755,199
		市長	755,199
		査定区分	B
		前年度予算額	779,871
		増減	△ 24,672
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 精神保健福祉事業（健康増進課）		予算額	38,434
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費 予算書P. 125	要求	38,434
<事業の目的・内容> 精神障害者に対し、必要な医療及び保護を行う体制の整備により、市民の精神保健の向上を図ります。また、総合的な自殺対策の推進により、安心して暮らせる地域社会の実現を図ります。		財政局長	38,434
		市長	38,434
		査定区分	A
		前年度予算額	30,177
		増減	8,257
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 精神保健福祉事業（こころの健康センター）		予算額	30,342
局/部/課	保健福祉局/保健部/こころの健康センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費 予算書P. 125	要求	38,939
<事業の目的・内容> 精神保健福祉の向上を図るため、精神保健福祉相談や専用回線による電話相談「こころの電話」を行います。精神保健福祉に関する知識の普及として、市民向け講演会や機関誌の発行を行うとともに、関係機関職員等への研修を実施します。また、地域自殺対策緊急強化交付金を活用し、自殺対策事業を実施します。さらに、依存症対策として、リハビリ施設への支援や情報交換会、特定相談等を行います。		財政局長	37,318
		市長	37,318
		査定区分	B
		前年度予算額	35,868
		増減	△ 5,526
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 精神保健福祉事業（精神保健課）		予算額	154,216
局/部/課	保健福祉局/保健所/精神保健課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費 予算書P. 125	要求	154,216
<事業の目的・内容> 市民の精神障害者への理解を深めるとともに、精神障害者に対する適切な医療及び保健・福祉の提供により、早期治療及び再発防止を図り、自立した地域生活が継続できることを目的とします。		財政局長	154,216
		市長	154,216
		査定区分	A
		前年度予算額	150,755
		増減	3,461
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 献血推進事業		予算額	591
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費 予算書P. 125	要求	591
<事業の目的・内容> 市民の献血に対する理解の向上により、献血実績を高めます。また、血液の確保量を増やすことにより、血液製剤の向上、国内献血による国内自給を基本とする安定供給の確保を図ります。		財政局長	591
		市長	591
		査定区分	A
		前年度予算額	507
		増減	84
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 こころの健康センター管理運営事業		予算額	9,929
局/部/課	保健福祉局/保健部/こころの健康センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費 予算書P. 125	要求	9,929
<事業の目的・内容> 精神保健福祉に関する技術的中核機関である、こころの健康センター(精神保健福祉センター)の管理・運営を行います。 また、附属機関として「精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療費支給判定委員会」並びに「精神医療審査会」を開催します。		財政局長	9,929
		市長	9,929
		査定区分	A
		前年度予算額	9,158
		増減	771
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 地域精神保健福祉事業		予算額	951
局/部/課	保健福祉局/保健所/精神保健課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費	予算書P. 125	要求 951
<事業の目的・内容> 在宅の精神障害者をより身近な地域で支援します。		財政局長	951
		市長	951
		査定区分	A
		前年度予算額	950
		増減	1
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 健康づくり事業（健康増進課）		予算額	146,082
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 127	要求 150,762
<事業の目的・内容> 食生活の改善や運動習慣の確立・維持を始めとした望ましい生活習慣の定着を支援し、健康寿命の延伸を目指したヘルスプラン21(第2次)の推進を図ります。生活習慣病予防のため、ウォーキングを推奨し、普及を図ります。		財政局長	11,742
		市長	147,073
		査定区分	B
		前年度予算額	47,385
		増減	98,697
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 健康づくり事業（地域保健支援課）		予算額	3,434
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 127	要求 3,434
<事業の目的・内容> 健康増進法に基づき、健康や栄養に関する調査による地域の実態把握、健康課題の分析を実施します。また、市民の健康の保持増進を図るために健康づくりに関する事業を展開します。		財政局長	3,434
		市長	3,434
		査定区分	A
		前年度予算額	2,972
		増減	462
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 食育推進事業		予算額	3,620
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 127	要求 3,620
<事業の目的・内容> 第2次食育推進計画に基づき、食育の推進を行うことで、市民の食に対する意識の向上を図るとともに、心身の健康の増進を図ります。		財政局長	3,620
		市長	3,620
		査定区分	A
		前年度予算額	4,260
		増減	△ 640
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 感染症予防事業（地域医療課）		予算額	4,390
局/部/課	保健福祉局/保健部/地域医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 127	要求 4,390
<事業の目的・内容> 感染症による重大な健康危機が発生した場合、あるいは発生が予想される場合に、市民への情報提供を始めとする感染防止等の対策を迅速かつ適切に行います。		財政局長	4,390
		市長	4,390
		査定区分	A
		前年度予算額	4,011
		増減	379
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 感染症予防事業（疾病予防対策課）		予算額	120,250
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 127	要求 123,261
<事業の目的・内容> 感染症の予防及びまん延防止のため、検診、医療費公費負担、啓発指導、感染症発生動向調査等を行います。		財政局長	120,043
		市長	120,250
		査定区分	B
		前年度予算額	126,998
		増減	△ 6,748
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 新型インフルエンザ対策事業		予算額	7,930
局/部/課	保健福祉局/保健部/地域医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 127	要求 8,276
<事業の目的・内容> 新型インフルエンザの発生に備え、市民の安全・安心を確保するため、医薬品や資器材の備蓄、医療体制等の整備など、必要な対策を行います。		財政局長	7,930
		市長	7,930
		査定区分	B
		前年度予算額	5,039
		増減	2,891
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 母子保健事業（地域保健支援課）		予算額	292,288
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 127	要求 293,115
<事業の目的・内容> 専門的母子保健活動として、児童虐待発生防止のため、妊娠中から切れ目のない母子の支援を行います。 また、不妊に悩む夫婦に対し、相談や情報提供を行うとともに、特定不妊治療に係る経済的負担の軽減を図るため、治療費の一部を助成します。		財政局長	292,288
		市長	292,288
		査定区分	B
		前年度予算額	254,216
		増減	38,072
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 母子保健事業（疾病予防対策課）		予算額 625,116
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費 予算書P. 127	要求 631,499
<事業の目的・内容> 未熟児、障害を抱えた児童及び長期に療養を要する児童に医療費を助成し、児童及びその保護者に対する支援を行います。		財政局長 625,116
		市長 625,116
		査定区分 B
		前年度予算額 630,750
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減 Δ 5,634
事務事業名 健康づくり健診事業		予算額 4,192,168
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費 予算書P. 127	要求 4,714,737
<事業の目的・内容> 市民の健康づくりを推進するために、健康診査、保健センターにおける健康教育等を実施するとともに、健康づくりに対する意識の向上と知識の普及・啓発を図ります。		財政局長 4,192,160
		市長 4,192,168
		査定区分 B
		前年度予算額 4,095,780
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減 96,388
事務事業名 母子保健健診事業		予算額 1,494,646
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費 予算書P. 127	要求 1,495,153
<事業の目的・内容> 母子保健法に基づき、母子保健の向上を図るため、妊産婦や乳幼児及びその保護者を対象とする各種保健事業、保健指導、健康診査等を実施します。		財政局長 1,493,605
		市長 1,493,655
		査定区分 B
		前年度予算額 1,473,332
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減 21,314
事務事業名 予防接種事業		予算額 3,016,010
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費 予算書P. 127	要求 3,796,695
<事業の目的・内容> 感染症の発生及びまん延を予防するため、予防接種を個別接種で実施します。		財政局長 3,015,929
		市長 3,016,010
		査定区分 C
		前年度予算額 3,258,108
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減 Δ 242,098

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 保健所管理運営事業		予算額	208,656
局/部/課	保健福祉局/保健所/保健総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/3目 保健所費	予算書P. 127	要求 208,619
<事業の目的・内容> 保健所の施設管理や備品・機材等の保守・整備等を行います。 国民生活基礎調査等の各種保健統計調査の実施、保健統計書の作成、専門職研修等を行います。 病院・診療所・助産所等の開設・変更手続、衛生検査所の登録・検査、病院・診療所等の立入検査、医療機関の案内、医療に関する相談を行います。		財政局長	208,619
		市長	208,656
		査定区分	A
		前年度予算額	201,151
		増減	7,505
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 保健センター管理運営事業（保健総務課）		予算額	1,883
局/部/課	保健福祉局/保健所/保健総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/3目 保健所費	予算書P. 127	要求 1,883
<事業の目的・内容> 各区保健センターの保健業務の円滑な運営を図ります。		財政局長	1,883
		市長	1,883
		査定区分	A
		前年度予算額	1,893
		増減	△ 10
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 保健センター管理運営事業（地域保健支援課）		予算額	97,064
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/3目 保健所費	予算書P. 127	要求 162,842
<事業の目的・内容> 保健所内各課及び各区保健センターで使用する保健システムの運用・改修を行い、膨大な量の健診データ等を一括管理します。		財政局長	97,064
		市長	97,064
		査定区分	D
		前年度予算額	73,566
		増減	23,498
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 健康科学研究センター管理運営事業		予算額	27,960
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/保健科学課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/4目 健康科学研究センター費	予算書P. 129	要求 31,917
<事業の目的・内容> 健康科学研究センターが科学的・技術的な拠点となるよう、効率的な管理運営を図ります。また、市民の安全・安心を科学的な側面から支援するために調査研究を行い、検査等に必要の専門知識を習得します。		財政局長	27,960
		市長	27,960
		査定区分	B
		前年度予算額	30,124
		増減	△ 2,164
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 保健科学検査事業		予算額	104,791
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/保健科学課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/4目 健康科学研究センター費	予算書P. 129	要求 107,422
<事業の目的・内容> 感染症法などに基づく行政検査を正確かつ迅速に実施し、また科学的根拠に基づいた情報提供を行うことにより、地域保健業務を科学的・技術的に支援し、市民の健康増進に寄与します。市民の生命及び健康を脅かす健康危機発生に備え、検査体制を整備することにより、健康被害を最小限に留めます。		財政局長	104,791
		市長	104,791
		査定区分	B
		前年度予算額	100,163
		増減	4,628
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 生活科学検査事業		予算額	170,960
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/生活科学課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/4目 健康科学研究センター費	予算書P. 129	要求 171,563
<事業の目的・内容> 地域保健対策を科学的かつ技術的に支援するために、必要な試験・検査を行うことにより、市民の健康増進に寄与します。		財政局長	170,960
		市長	170,960
		査定区分	B
		前年度予算額	158,087
		増減	12,873
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 環境調査分析事業		予算額	79,322
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/環境科学課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/4目 健康科学研究センター費	予算書P. 129	要求 79,810
<事業の目的・内容> 大気汚染防止法や水質汚濁防止法などに基づく環境調査・分析事業を実施し、環境行政を科学的・技術的に支援することにより市民の安全・安心の確保に寄与します。		財政局長	79,322
		市長	79,322
		査定区分	B
		前年度予算額	66,130
		増減	13,192
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 動物愛護指導事業（生活衛生課）		予算額	6,673
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 129	要求 6,673
<事業の目的・内容> さいたま市動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、動物適正飼養に関する啓発品の作成、飼い主のいない猫の去勢・不妊手術費等助成金の交付を通じて動物の愛護及び管理に関する意識の啓発を図ります。		財政局長	6,673
		市長	6,673
		査定区分	A
		前年度予算額	6,717
		増減	△ 44
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 動物愛護指導事業（動物愛護ふれあいセンター）		予算額	43,666	
局/部/課	保健福祉局/保健部/動物愛護ふれあいセンター	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 129	要求 43,654	
<事業の目的・内容> 動物愛護精神の高揚を図り、動物の適正飼養に関する知識を普及啓発し、人と動物の調和の取れた共生社会を実現するため、ふれあい教室・犬のしつけ方教室・犬猫の譲渡会等の愛護事業を実施します。また、狂犬病及び犬による咬傷事故等の発生を未然に防ぐため、野犬等の収容を行うほか、特定動物(サルやワニ等)の飼養許可、ペットショップ等の動物取扱業の登録及び監視指導を実施します。			財政局長 43,654 市長 43,666	
			査定区分	A
			前年度予算額	43,247
			増減	419
			査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。
事務事業名 環境衛生・薬務事業（生活衛生課）		予算額	28,496	
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 129	要求 31,627	
<事業の目的・内容> スズメバチの巣の駆除、樹木等への薬剤散布による衛生害虫の駆除、道路冠水に対し、消毒を実施することにより、市民生活の衛生的環境の確保に貢献し、感染症等の発生の予防を図ります。また、「さいたま市墓地行政の基本方針」の短期的な取組である合葬式墓地等の整備をはじめとする、思い出の里市営霊園の再整備の基本計画を策定します。			財政局長 28,496 市長 28,496	
			査定区分	B
			前年度予算額	23,239
			増減	5,257
			査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。
事務事業名 環境衛生・薬務事業（環境薬事課）		予算額	8,489	
局/部/課	保健福祉局/保健所/環境薬事課	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 129	要求 8,489	
<事業の目的・内容> 市民の健康的な暮らしを守るため、理容業・旅館業等の環境衛生関連施設、医薬品販売業等の許可・登録等を行います。また、当該施設に対して監視・指導を行い、法の遵守状況を確認します。			財政局長 8,489 市長 8,489	
			査定区分	A
			前年度予算額	7,655
			増減	834
			査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。
事務事業名 食品衛生事業（食品安全推進課）		予算額	1,732	
局/部/課	保健福祉局/保健部/食品安全推進課	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 129	要求 1,732	
<事業の目的・内容> 食品検査の信頼性確保のための外部精度管理への参加、食品事業者の自主衛生管理の向上への支援、国及び都道府県政令指定都市等の諸機関との連絡調整、研修参加による食品衛生監視員の最新技術等の知見取得などに努めるとともに、所管法令等に係る情報収集を行います。			財政局長 1,732 市長 1,732	
			査定区分	A
			前年度予算額	1,705
			増減	27
			査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 食品衛生事業（食品衛生課）		予算額	17,298
局/部/課	保健福祉局/保健所/食品衛生課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 129	要求 17,298
<事業の目的・内容> 食の安全を通して市民生活の安全を図るため、食品関連施設の営業許可、監視指導、食品検査及び市民への情報提供を行います。		財政局長	17,298
		市長	17,298
		査定区分	A
		前年度予算額	18,091
		増減	△ 793
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 食の安全確保対策事業		予算額	2,252
局/部/課	保健福祉局/保健部/食品安全推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 129	要求 2,252
<事業の目的・内容> 食の安全確保の推進のため、さいたま市食の安全委員会等を開催し、消費者、生産者、事業者及び学識経験者の意見を聴取し、施策に反映させるとともに、「食の安全基本方針」、「食の安全基本方針アクションプラン」及び「食品衛生監視指導計画」に基づく施策を推進します。		財政局長	2,252
		市長	2,252
		査定区分	A
		前年度予算額	2,284
		増減	△ 32
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 食肉衛生検査事業		予算額	44,147
局/部/課	保健福祉局/保健部/食肉衛生検査所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 129	要求 44,142
<事業の目的・内容> 食肉の安全を確保するため、さいたま市と畜場に搬入される牛・豚・馬等の家畜に対して、と畜検査、精密検査及びBSE検査等を行います。また、と畜場の施設や枝肉について細菌検査を実施し、食肉衛生に関する監視指導を行います。その他市内9か所の認定小規模食鳥処理場に対し、衛生指導のための巡回等を行います。		財政局長	44,142
		市長	44,147
		査定区分	A
		前年度予算額	45,181
		増減	△ 1,034
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 動物愛護ふれあいセンター管理運営事業		予算額	24,562
局/部/課	保健福祉局/保健部/動物愛護ふれあいセンター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 129	要求 37,112
<事業の目的・内容> 利用者に対する安全性と快適性を維持するため、適切な管理運営を実施します。		財政局長	24,562
		市長	24,562
		査定区分	C
		前年度予算額	23,907
		増減	655
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 浦和斎場管理運営事業		予算額	194,131
局/部/課	保健福祉局/保健部/浦和斎場管理事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/6目 葬祭霊園費	予算書P. 131	要求 194,131
<事業の目的・内容> さいたま市浦和斎場の指定管理者による管理運営、施設修繕を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。		財政局長	194,131
		市長	194,131
		査定区分	A
		前年度予算額	183,084
		増減	11,047
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 思い出の里維持管理事業		予算額	252,089
局/部/課	保健福祉局/保健部/思い出の里市営霊園事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/6目 葬祭霊園費	予算書P. 131	要求 252,089
<事業の目的・内容> 市営霊園の施設管理を行うとともに、墓所、思い出の里会館等の管理運営を円滑に行います。		財政局長	252,089
		市長	252,089
		査定区分	A
		前年度予算額	237,587
		増減	14,502
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 ひかり会館管理運営事業		予算額	23,815
局/部/課	保健福祉局/保健部/思い出の里市営霊園事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/6目 葬祭霊園費	予算書P. 131	要求 52,648
<事業の目的・内容> ひかり会館納骨堂及び斎場利用等の各種申請受付、台帳管理、使用料の収納並びに施設設備の維持管理を行います。		財政局長	23,815
		市長	23,815
		査定区分	D
		前年度予算額	28,908
		増減	△ 5,093
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 大宮聖苑管理運営事業		予算額	260,894
局/部/課	保健福祉局/保健部/大宮聖苑管理事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/6目 葬祭霊園費	予算書P. 131	要求 260,970
<事業の目的・内容> 施設の保守、火葬炉の運転、会葬者への対応等各々の部門において慎重かつ十分な対応を行い、市民が安心して施設利用できるよう、適正な維持管理を行います。		財政局長	260,894
		市長	260,894
		査定区分	B
		前年度予算額	261,214
		増減	△ 320
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 火葬場周辺環境整備事業		予算額	5,770
局/部/課	保健福祉局/保健部/大宮聖苑管理事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/6目 葬祭霊園費	予算書P. 131	要求 222,900
<事業の目的・内容> 火葬場建設事業に伴う周辺環境整備事業として、地元自治会等の要望事項に基づき、道路整備をはじめとした環境整備を行います。		財政局長	5,770
		市長	5,770
		査定区分	E
		前年度予算額	13,003
査定の考え方 事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		増減	△ 7,233
事務事業名 高等看護学院管理運営事業		予算額	1,233,686
局/部/課	保健福祉局/保健部/高等看護学院	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/7目 高等看護学院費	予算書P. 131	要求 1,272,643
<事業の目的・内容> 地域医療の充実を図るために設立された看護師養成施設の管理運営を行うとともに、情操豊かな人間性を養い、看護に必要な専門的知識と複雑化する疾病構造に対応できる判断能力、応用能力、問題解決能力及び技術を修得させ、社会に貢献することのできる有能な看護師を育成します。		財政局長	1,233,716
		市長	1,233,716
		査定区分	B
		前年度予算額	58,508
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	1,175,178
事務事業名 学生宿舎管理運営事業		予算額	9,480
局/部/課	保健福祉局/保健部/高等看護学院	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/7目 高等看護学院費	予算書P. 131	要求 9,480
<事業の目的・内容> 全国より広く優秀な人材を確保し、看護学生の勉学に資するための教育・厚生施設として設置された学生宿舎の管理運営を行います。		財政局長	9,480
		市長	9,480
		査定区分	A
		前年度予算額	9,734
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。		増減	△ 254
事務事業名 教科研究等事業		予算額	3,006
局/部/課	保健福祉局/保健部/高等看護学院	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/7目 高等看護学院費	予算書P. 131	要求 3,087
<事業の目的・内容> 看護師養成施設の専任教員として必要な専門知識を習得し、看護教育の内容の充実と向上を図ります。		財政局長	3,006
		市長	3,006
		査定区分	B
		前年度予算額	2,237
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	769

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 公衆便所維持管理事業		予算額	60,588
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 133	要求 58,010
<事業の目的・内容> 市営の公衆トイレを維持管理することにより、公衆衛生と市民サービスの向上を図ります。			財政局長 58,010
			市長 58,010
		査定区分	A
		前年度予算額	53,844
		増減	6,744
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 病院事業会計繰出金		予算額	1,666,899
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/4項 病院費/1目 病院費	予算書P. 139	要求 1,712,369
<事業の目的・内容> 地方公営企業法に基づき、病院事業会計における性質上、病院収入をもって充てることが適当でない経費、能率的な経営を行ってもなお病院の収入のみをもって充てることが困難な経費等について、一般会計から繰出しを行います。			財政局長 1,712,369
			市長 1,666,899
		査定区分	B
		前年度予算額	1,884,741
		増減	△ 217,842
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(特別会計)

(単位：千円)

会計名 国民健康保険事業特別会計		予算額	134,762,000
局/部/課	財政局/債権整理推進部/収納対策課	〔要求と査定経過〕	
局/部/課	財政局/債権整理推進部/収納調査課	要求	135,848,348
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課	財政局長	134,761,000
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課	市長	134,762,000
<事業の目的・内容> 国民健康保険の加入者が病気やけがをした場合の給付(自己負担を除く費用の支払)や、加入者が出産又は死亡した場合の一時金の支給を行います。また、特定健診など、加入者の健康の保持増進に役立つ事業を行います。		査定区分	B
		前年度予算額	133,678,000
		増減	1,084,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
会計名 後期高齢者医療事業特別会計		予算額	21,366,000
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	予算書P. 293	〔要求と査定経過〕
<事業の目的・内容> 75歳以上の方と、一定の障害があると認定された65歳以上の方を対象とした医療保険制度である後期高齢者医療制度について、運営主体である埼玉県後期高齢者医療広域連合と分担し、制度の円滑な運営のための事務を行います。		要求	21,930,781
		財政局長	21,366,000
		市長	21,366,000
		査定区分	B
		前年度予算額	20,469,000
		増減	897,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
会計名 介護保険事業特別会計		予算額	78,032,000
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/いきいき長寿推進課	要求	80,361,422
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課	財政局長	78,033,000
<事業の目的・内容> 介護保険料の賦課・徴収、要介護認定、介護保険サービス利用に対する保険給付等の事務を行い、制度の円滑な運営を図ります。また、地域支援事業として、要介護認定者となることを予防する介護予防事業や地域包括支援センターの設置・運営及び要介護者又は家族介護者を支援する事業を行います。		市長	78,032,000
		査定区分	B
		前年度予算額	76,359,000
		増減	1,673,000
		査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(企業会計)

(単位：千円)

会計名	病院事業会計	予算額	16,643,423
局/部/課	保健福祉局/市立病院経営部/庶務課	〔要求と査定経過〕	
局/部/課	保健福祉局/市立病院経営部/庶務課病院施設整備室	要求	16,676,198
局/部/課	保健福祉局/市立病院経営部/財務課	財政局長	16,643,423
局/部/課	保健福祉局/市立病院経営部/医事課	市長	16,643,423
予算書	病院事業会計予算書	査定区分	B
<事業の目的・内容> さいたま市唯一の公立病院であり、地域の基幹病院として、市民が必要とする医療機能と役割を持った信頼される病院を目指します。 地域がん診療連携拠点病院としての高度医療機器の整備、緩和医療としてのがんサロン運営支援など、質の高い医療を提供します。 また、老朽化している施設及び設備を更新し、安定した医療提供体制の維持と医療機能の強化を図ります。		前年度予算額	18,999,831
		増減	△ 2,356,408
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。